

長野市中心市街地活性化基本計画の変更について

1 基本計画変更の内容

**(1) 国の支援策活用による位置づけの変更**

当初から基本計画に位置づけがある次の2事業について、国の支援策である「社会資本整備総合交付金」を活用するため「(4) 国の支援策がない事業」から「(2) ①認定と連携した特例措置に関する事業」に位置づけを変更するもの

<現状>

<b>(4) 国の支援がないその他事業</b>	
16.千才町通りふれあいの道整備事業	
実施時期	平成 19 年度～23 年度
支援時期	なし
28.まちなか居住支援事業	
支援時期	なし

<変更後>

<b>(2)①認定と連携した特例措置に関連する事業へ</b>	
16.千才町通りふれあいの道整備事業	
実施時期	平成 19 年度～25 年度
支援時期	<u>平成 24 年度～25 年度</u>
28.まちなか居住支援事業	
支援時期	<u>平成 23 年度～26 年度</u>

○ 主な理由

「16.千才町通りふれあいの道整備事業」については、長野駅前広場の整備や隣接する地区のまちづくり構想案の策定などの動向を見極めながら方向性を検討してきたが、今後、地元まちづくり協議会で策定した案を基に、周辺地区の整備状況等含め地元と協議しながら整備方針を決定し、国の支援策を活用し事業を推進するもの。

また、「28.まちなか居住支援事業」については、ハード事業を主に行ってきたが、今後はソフト事業を中心に、まちなかでの居住の利点をPRしていくことを重点的に実施する。国の支援策を活用し、「まちなか居住体験事業」を実施し、まちなかの暮らしに向けての不安解消と魅力を知ってもらい、まちなか居住の推進につなげるもの。

**(2) 国の支援策活用及び支援期間等の変更**

当初から基本計画に位置づけがある次の3事業について、新たに国の支援策の活用、支援期間等を延長するため変更するもの

<現状>

<b>11.善光寺周辺街なみ環境整備事業</b>	
支援措置名	街なみ環境整備事業
実施時期	平成 13 年度～22 年度
支援時期	平成 13 年度～22 年度
<b>31.長野灯明まつり開催事業</b>	
支援措置名	まちづくり交付金
実施時期	平成 17 年度～
支援時期	平成 17 年度～21 年度

<変更後>

<b>11.善光寺周辺街なみ環境整備事業</b>	
支援措置名	<u>社会資本整備総合交付金</u> <u>(街なみ環境整備事業)</u>
実施時期	平成 13 年度～ <u>27 年度</u>
支援時期	平成 13 年度～ <u>27 年度</u>
<b>31.長野灯明まつり開催事業</b>	
支援措置名	まちづくり交付金 <u>中心市街地活性化ソフト事業</u>
実施時期	平成 17 年度～
支援時期	平成 17 年度～21 年度 <u>平成 22 年度～23 年度</u>

<p><b>54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業</b></p> <p>支援措置名 まちづくり交付金 市街地再開発事業</p> <p>支援時期 平成 22 年度～26 年度 平成 22 年度～27 年度</p> <p>地区面積 約 1.7ha</p> <p>敷地面積 西街区 6,000 m<sup>2</sup> 東街区 5,200 m<sup>2</sup></p> <p>用途等 商業施設、業務施設、 文化ホール、駐車場、駐輪場</p>	▶	<p><b>54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業</b></p> <p>支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>(都市再生整備計画)</u> <u>(市街地再開発事業等)</u></p> <p>支援時期 <u>平成 24 年度～26 年度</u> 平成 22 年度～<u>26 年度</u></p> <p>地区面積 約 <u>1.2ha</u></p> <p>敷地面積 約 <u>7,800 m<sup>2</sup></u></p> <p>用途等 商業施設、業務施設、 <u>公益施設</u>、駐車場、駐輪場</p>
---	---	---

○ 主な理由

「11.善光寺周辺街なみ環境整備事業」については、電線類地中化事業等を引き続き実施するため、事業を延長するもの。

「31.長野灯明まつり開催事業」については、平成 22 年度から支援措置を変更するもの。

「54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業」については、当初計画していた計画内容の一部変更が生じたため変更するもの。

**(3) 新規事業追加による変更**

新たに次の事業を追加するもの

新規事業名	評価項目	内容及び実施時期
<b>55.表参道長野五輪 メモリアルパーク 整備事業</b>	目標③ 歩きたくなるまち  関連項目 目標① 訪れたくなるまち	長野オリンピックの表彰式会場となったセントラルスクエア内にある五輪マークや聖火台等を移設し、新たに中央通り沿いにポケットパークとして整備する。  支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画) 実施時期 平成 23 年度 支援時期 平成 23 年度

**(4) 事業の中止による変更**

次の事業を削除するもの

<現状>

**50.新田町地区優良建築物等整備事業**

<変更後>

(削除)

○ 主な理由

世界的な経営不況の影響を受け、事業資金の確保の目処が立たず事業が取止めになった。その後、土地を取得した地元金融機関が自社ビルの建設を予定しており、優良建築等整備事業には適応しないため。

**(5) その他の変更**

今年度より、国土交通省所管の個別補助金及び交付金等が原則一括化し「社会資本整備総合交付金」（以下「新交付金」という）が創設されたことによる支援措置名の変更や実施期間等の変更及び支援措置に該当しないなどの変更。  
実施時期等の詳細説明は省略する。

**<現状>**

<p>4.市道長野大通り線歩道整備事業 14.善光寺表参道景観づくり推進事業 18.長野駅善光寺口顔づくり事業 21.中央通り歩行者優先道路化事業 （道路整備） 51.長野大通り自転車道整備事業 52.市道長野西 87 号線整備事業 53.市道長野西 203 号線外四線整備事業</p> <p>支援措置名 まちづくり交付金</p>
<p>8.街路高田若槻線改良事業 9.街路北部幹線改良事業</p> <p>支援措置名 街路事業</p>
<p>22.後町小学校跡地活用計画策定事業 23.セントラルスクエア周辺地区再生調査・ 検討事業</p> <p>支援措置名 暮らし・にぎわい再生事業</p>
<p>24.勤労者福祉センター跡地活用調査・検討 事業</p> <p>支援措置名 暮らし・にぎわい再生事業</p>
<p>5.長野駅前 A-3 地区市街地再開発事業</p> <p>支援措置名 市街地再開発事業</p>
<p>6.長野駅周辺第二土地区画整理事業</p> <p>支援措置名 土地区画整理事業</p>

**<変更後>**

<p>4.市道長野大通り線歩道整備事業 14.善光寺表参道景観づくり推進事業 18.長野駅善光寺口顔づくり事業 21.中央通り歩行者優先道路化事業 （道路整備） 51.長野大通り自転車道整備事業 52.市道長野西 87 号線整備事業 53.市道長野西 203 号線外四線整備事業</p> <p>支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>（都市再生整備計画）</u></p>
<p>8.街路高田若槻線改良事業 9.街路北部幹線改良事業</p> <p>支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>（地域活力基盤創造計画）</u></p>
<p>22.後町小学校跡地活用計画策定事業 23.セントラルスクエア周辺地区再生調査・ 検討事業</p> <p>支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>（都市再生整備計画（関連事業））</u></p>
<p>24.勤労者福祉センター跡地活用調査・検討 事業</p> <p>支援措置名 <u>支援措置該当せず</u></p>
<p>5.長野駅前 A-3 地区市街地再開発事業</p> <p>支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>（市街地再開発事業）</u></p>
<p>6.長野駅周辺第二土地区画整理事業</p> <p>支援措置名 <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>（地域活力基盤創造計画）</u> <u>（都市再生整備計画）</u></p>

## 2 基本計画変更における長野市の考え方

### (1) 国の支援策活用による位置づけの変更

16.千才町通りふれあいの道整備事業  
28.まちなか居住支援事業



【長野市の考え方】  
国の支援策を有効に活用することができる。

### (2) 国の支援策活用による支援期間等の変更

11.善光寺周辺街なみ環境整備事業  
31.長野灯明まつり開催事業  
54.権堂 B-1 地区市街地再開発事業



【長野市の考え方】  
国の支援策を継続的に活用することで、今後の事業の展開が図られる。

### (3) 新規事業について

新規事業名	評価項目	【長野市の考え方】
55.表参道長野五輪メモリアルパーク整備事業	目標③ 歩きたくなるまち (①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央通りが歩行者優先化に向け整備されるのに伴い、長野駅から善光寺の中間地点に休憩場所が設置されることで、来街者の利便性が向上し、歩行環境が確保できる。</li> <li>長野オリンピックのメモリアルとして整備することで、長野を訪れる観光客に観光名所の一つとしてアピールすることができ、訪れたくなるまちの促進も期待できる。</li> </ul>
まとめ		次に記載する、【基本計画への記載案】の「目標達成のための位置づけ及び必要性」の観点から、事業追加の計画変更を行いたい。

#### 【基本計画への記載案】

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の 内容及び 実施時期	その他 の事項
<b>55. 表参道長野五輪メモリアルパーク整備事業</b> ●長野五輪のメモリアルとなるポケットパークを中央通り沿いに整備する。 ・面積 約 207 m <sup>2</sup> (23m×9m) ・施設概要 五輪マーク、聖火台、ベンチ等 ◎平成 23 年度	長野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>セントラル・スクウェアは長野オリンピックの表彰式会場として、多くの感動と記憶を後世に伝える中心市街地の貴重な財産である。</li> <li>J R 長野駅と善光寺の中間に位置する本地区に買い物客や観光客などのための休憩場所や写真スポットとなるポケットパークを整備することにより、歩行者の回遊性の向上につながり、訪れたくなるまち、歩きたくなるまちの実現を目指す。</li> </ul> → 目標③ (①)	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画） 平成 23 年度	

### 3. 主な経過等

月 日	内 容	備考
平成 19 年 5 月 28 日	内閣総理大臣認定 (富山市・青森市に次ぐ 2 次グループ)	49 事業で スタート
平成 19 年 8 月 27 日	1 回目の計画変更の認定 変更の理由等： 当初から位置づけがあった「26. もんぜんぷら座活用事業」の内容に NTT コールセンター誘致に向けた未利用階(5～8 階) の改修工事を追加	49 事業の まま
平成 20 年 3 月 31 日	2 回目の計画変更の認定 変更の理由等： 当初から基本計画に位置づけがある次の 8 事業について、国の支援策(まちづくり交付金等)を活用するため また、新たに「50. 新田町地区優良建築物等整備事業」を追加	50 事業に
平成 21 年 6 月 26 日	3 回目の計画変更の認定 変更の理由等： 当初から基本計画に位置づけのある 2 事業について、国の支援策の支援期間を延長するため	
平成 22 年 3 月 23 日	4 回目の計画変更認定 変更理由等： 当初から基本計画に位置づけのある 3 事業について、国の支援策の支援期間を延長するため また、新たに「51. 長野大通り自転車道整備事業」外 3 事業を追加	54 事業に
平成 23 年 2 月	計画変更申請(予定)	
平成 23 年 3 月末	計画変更認定(予定)	